

★：特設サイトにて音源公開中

\*職位は当時のもの

年・月	カテゴリ	日	タイトル	学部	職位	担当者	音源データの有無
1999年4月	遺伝子から見る「生物進化」(生物学入門)			法学部	教授	秋山豊子	
		2日	①生物進化と遺伝子				○
		9日	②生物進化における形態の複雑化				○
		16日	③生物進化における免疫系・神経系の複雑化				○
		23日	④生物進化における運動系の複雑化				○
		30日	⑤生物進化における特殊性と普遍性				○
5月	シェイクスピア			経済学部	教授	鈴木五郎	
		7日	シェイクスピア①				○
		14日	シェイクスピア②				○
		21日	シェイクスピア③				○
		28日	シェイクスピア④				○
6月	"わかる"ということ、"わかりあう"ということ			文学部	教授	小谷津孝明	
		4日	"わかる"ということ、"わかりあう"ということ①				○
		11日	"わかる"ということ、"わかりあう"ということ②				○
	環境問題への問いかけ			文学部	教授	川村晃生	
		18日	環境問題と大学				○
		25日	環境問題と日本文学				○
7月	現代社会学と知の地平						
		2日	序論—モダニティとポスト・モダニティの社会学	法学部	教授	有末賢	○
		9日	対談 現代社会学理論と知の地平①	文学部	助教授	濱日出夫	○
		16日	対談 現代社会学理論と知の地平②	法学部	教授	有末賢	○
		23日	対談 臨床社会学と知の地平①	東京学芸大学	助教授	野口裕二	○
		30日	対談 臨床社会学と知の地平②	法学部	教授	有末賢	○
8月	慶應経済学の新しい息吹						
		6日	地球環境問題と企業経営	経済学部	教授	山口光恒	○
		13日	インディオの村から<文明>を考える	経済学部	教授	清水透	○
		20日	我が国地方財政に関する最近の研究	経済学部	専任講師	土居丈朗	○
	《新著紹介》			文学部	教授	川村晃生	
		27日	新著紹介 井堀利宏・土居丈朗著『日本政治の経済分析』(木鐸社)	経済学部	専任講師	土居丈朗	○
9月	法と心理学						
		3日	裁判における心理学鑑定	第二東京弁護士会	弁護士	一瀬敬一郎	○
		10日	目撃証言の心理学	千葉大学	助教授	仲真紀子	○
		17日	自白の心理学	花園大学	助教授	浜田寿美男	○
		24日	現状とこれからすべきこと	一橋大学	教授	村井敏邦	○
	※3,10,17,24日とも聞き手は伊東裕司(通信教育部副部長)						
10月	現代社会学と知の地平						
		1日	対談 都市論と東京論	山梨大学	講師	中筋直哉	○
		8日	対談 都市社会学と歴史社会学	法学部	教授	有末賢	○
		15日	対談 現代大都市とローカル・コミュニティ				○
		22日	対談 カルチュラル・スタディーズと現代社会学	理工学部	講師	小川葉子	○
		29日	対談 グローバリゼーションの社会学	法学部	教授	有末賢	○
11月	言語学への招待			経済学部	教授	星浩司	
		5日	言語学とは何か				○
		12日	言語とは何か				○
		★19日	現代言語学のアプローチ				○
		26日	現代言語学の可能性と展望				○
12月	ヘルクソン哲学入門			文学部	助教授	石井敏夫	
		3日	オープニング・真理探究について				○
		10日	自由な行為とはどんな行為のことか?				○
		17日	性格について				○
		24日	生物の死をめぐって				○
		31日	内なる他者				○
2000年1月	現代社会学と知の地平			法学部	教授	有末賢	
		7日	対談 社会構築主義と「問題経験」	大妻女子大学	助教授	草柳千早	○
		14日	対談 ジェンダーと「夫婦別姓」	法学部	教授	有末賢	○
		21日	対談 家族と教育の現在	文学部	教授	渡邊秀樹	○
		28日	対談 現代社会と社会学	法学部	教授	有末賢	○

★：特設サイトにて音源公開中

\*職位は当時のもの

年・月	カテゴリ	日	タイトル	学部	職位	担当者	音源データの有無
2月	健康・体力へのアプローチ			体育研究所	教授	今柴貞吉	
		4日	健康の意義、語義、定義、三大要素				
		11日	体力の定義、加齢による変化				
		18日	肥満の定義、分類、判定法				
		25日	肥満の解消と適正体重の維持（食事と運動処方）				
3月	グローバル化とインドの村			経済学部	教授	清水透	
		3日	インドとは				
		10日	自己再生と<村>意識				
		17日	境界を越えるインド				
		24日	インド"反乱"と国際ボランティア				
慶應義塾の時間「入門講座」(月～木)				英語リスニング入門（数量表現）	経済学部	教授	松居司
2000年1月	20日	木	Cardinal Numbers（基数）（Ⅰ）				○
	24日	月	Cardinal Numbers（基数）（Ⅱ）				○
	25日	火	Time（時刻と時間）				○
	26日	水	Ordinal Numbers（序数）				○
	27日	木	Telephone Numbers（電話番号）				○
	31日	月	Money（金額の言い方）				○
2月	1日	火	Dates（日付と年号）				○
	2日	水	Length（長さ）と距離				○
慶應義塾の時間「入門講座」(月～木)				私の教育学入門			
2月	3日	木	「教育問題の科学」としての教育学	文学部	教授	田中克佳	○
	7日	月	生と文化のダイナミズム	文学部	教授	舟山俊明	○
	8日	火	近代教育思想における「大人になること」	文学部	助教授	真壁宏幹	○
	9日	水	未発の可能性としての教育史	教職課程センター	教授	米山光儀	○
	10日	木	近世教育思想の基本構造	文学部	助教授	山本正身	○
	14日	月	遺伝—内なる自然—と向き合う教育	文学部	助教授	安藤寿康	○
	15日	火	新しい視点からの言語教育	言語文化研究所	教授	大津由紀雄	○
	16日	水	教育する種としてのヒト	文学部	教授	波多野諠余夫	○
慶應義塾の時間「入門講座」(月～木)				地域研究入門			
2月	17日	木	「地域」とは何か	法学部	教授	国分良成	○
	21日	月	地域研究とは何か	法学部	教授	国分良成	○
	22日	火	地域研究の歴史—アメリカ	法学部	教授	国分良成	○
	23日	水	地域研究の歴史—日本	法学部	教授	国分良成	○
	24日	木	経済開発と国家—地域研究における理論と実証—	法学部	教授	富田広士	○
	28日	月	中東の政治経済学—工業化戦略の試行錯誤と国別比較	法学部	教授	富田広士	○
	29日	火	エジプトの開発と政治—1952年革命以後—	法学部	教授	富田広士	○
3月	1日	水	エジプトにおける開発戦略の危機—1960年代—	法学部	教授	富田広士	○
慶應義塾の時間「入門講座」(月～木)				スタディガイド経済学			
3月	2日	木	ガイダンス	経済学部	助教授	河井啓希	○
	6日	月	統計学の勉強法	経済学部	助教授	河井啓希	○
	7日	火	ミクロ経済学の勉強法	経済学部	助教授	須田伸一	○
	8日	水	ミクロ経済学の勉強法	経済学部	助教授	須田伸一	○
	9日	木	マルクス経済学の勉強法	経済学部	教授	北村洋基	○
	13日	月	マルクス経済学の勉強法	経済学部	教授	北村洋基	○
	14日	火	経済史の勉強法	経済学部	教授	岡田泰男	○
	15日	水	経済史の勉強法	経済学部	教授	岡田泰男	○
慶應義塾の時間「入門講座」(月～木)				行政学入門	法学部	助教授	大山耕輔
3月	16日	木	序論—なぜ今、行政学なのか				○
	20日	月	国家の発展に対して行政学はどう対応してきたか				○
	21日	火	現代日本の行政（改革）をどう理解するか				○
	22日	水	地方分権が進むと地方自治はどう変わるのか				○
	23日	木	なぜ政策（予算・法令）過程をPlan-Do-Seeのサイクルで理解するのか				○
	27日	月	官僚制組織と公務員制度はどう設計・管理されているのか				○
	28日	火	なぜ政策に実施において意図と結果にズレが生じるのか				○
	29日	水	結論—民主主義における行政責任をどう考えるか				○
慶應義塾の時間「入門講座」(月～木)				通信教育の課題（鼎談）	文学部 通信教育部文学部	助教授 代表学務委員	齋藤慶典
3月	30日	木	通信教育の課題（鼎談）①	法学部 通信教育部	教授 副部長	添谷芳秀	○
	31日	金	通信教育の課題（鼎談）②	経済学部 通信教育部	教授 部長	塩澤修平（司会）	○